

JBICのアフリカ向け取組

- ◆ JBICは、アフリカ貿易投資促進ファシリティ(FAITH 2: JBIC Facility for African Investment and Trade Enhancement 2)を更新し、新たにFAITH 3を開始します。2019年～2021年までの3年間で計45億ドルのアフリカ向け支援を見込んでいます。
- ◆ JBICは、FAITH3の下、以下の3つの支援策等により日本企業のアフリカ向け展開に対する支援を一層強化し、アフリカの社会・環境整備に貢献します。

JBIC 3つのアフリカ向け支援策の柱

1. アフリカ向け社会・環境関連投資の拡大を支援

- ◆ 風力発電・地熱発電等のクリーン電源や、非電化地域における分散型電源、水供給・水質汚染防止や廃棄物処理等、地球環境保全に資するインフラ整備に向け、「質高インフラ環境成長ファシリティ」を活用し、日本企業による、アフリカのニーズに沿った最適なソリューションの導入を支援します。
- ◆ ヘルスケアや通信、サプライチェーンの強化等、アフリカの持続可能な社会基盤構築に繋がる日本企業の展開を支援します。

2. 国際機関・他国公的機関との連携強化

- ◆ 国際機関や他国公的機関との連携を通じ、アフリカにおける支援ネットワークの一層の強化とアフリカ向け案件における協調を図ります。
- ◆ アフリカ開発銀行、西アフリカ開発銀行、南部アフリカ開発銀行、欧州投資銀行、イタリア預託貸付公庫(CDP)、トルコ輸出入銀行、インド輸出入銀行等との連携関係を通じて案件形成を行うほか、他機関との新たな連携関係の構築も目指します。

3. 我が国企業のアフリカ向け輸出・投資支援の強化

- ◆ 東部・南部アフリカ貿易開発銀行及びアフリカ輸出入銀行向けの輸出クレジットラインを通じて、アフリカ全土をカバーする輸出支援ネットワークを構築し、日本企業のアフリカ向け輸出を迅速に支援します。
- ◆ 資源開発やインフラ案件等で必要となる長期・巨額のリスクマネーの供給を下支えし、日本企業のアフリカにおける事業展開を支援します。